

東広島市物価高騰対応チャレンジ事業計画書

1 申請者の概要

氏名又は名称	株式会社東広島産業		
代表者の役職及び氏名	代表取締役 東広 のん太		
所在地	(〒739-8601) 東広島市西条栄町8-29		
業種	飲食業		
資本金	100万円	従業員数	1人
電話番号	082-420-0921		
メールアドレス	hgh200921@city.higashihiroshima.lg.jp		

事業概要、商品・サービスの内容、現在の経営状況等を具体的に記入ください

2 計画の内容

(1) 現在の事業内容、経営状況
<ul style="list-style-type: none">・西条駅周辺で居酒屋のん太を運営している。・従業員は副店長1名、パート・アルバイト12名である。・当店の強みは、日本酒の種類が充実していることであり、西条のお酒を中心に30銘柄以上揃えている。また、地元の食材を活用した料理を提供しており、市内の方だけでなく、観光客も多く来ていただいている。・売上高はコロナ禍で2021年は落ち込んだものの、2022年以降は客足とともに戻りつつある。
(2) 物価高騰の影響について
<ul style="list-style-type: none">・物価高騰により、仕入れ価格が上昇している。売上は戻りつつあるが、原価率の増加も大きくなっており、利益を圧迫している。
(3) 取組区分及び取り組み内容
【取組区分】※該当に☑してください。（複数選択可） <input type="checkbox"/> 省エネ投資 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化・高収益化 <input type="checkbox"/> 新商品・新サービス開発 <input type="checkbox"/> 事業拡大・販路拡大
【取り組み内容】（選択した区分ごとに記入してください）

現状の課題と、それに対する取り組み内容(目的、手段、経費の使い道等)を具体的に記入ください。

省エネ投資	<p><課題①></p> <ul style="list-style-type: none">・現在使用している冷蔵庫は開業時から使用しているものであり、消費電力が大きい。また、エネルギー価格の高騰により、光熱費が増加している。 <p><取り組み内容①></p> <ul style="list-style-type: none">・インバーター制御機能付き冷蔵庫を導入する。これにより、扉が開閉されないとき(営業時間外など)は電力をカットし、頻繁に開閉されるとき(営業中)は圧縮機の回転率を上げることができ、省エネ効果が見込まれる。
効率化・高収益化	<p><課題②></p> <ul style="list-style-type: none">・パート・アルバイトのシフト管理は紙で行っている。また、出退勤はタイムカードで管理しており、目視でエクセルへ入力して給与額を計算している。これらの作業は全て副店長1名で行っている。・日々の業務が忙しく、売上や原価等の数値を把握できていない。 <p><取り組み内容②></p> <ul style="list-style-type: none">・クラウド型の勤怠管理システムを導入する。これにより、シフト管理はクラウドで行うことが可能となり、調整や共有がスムーズになる。また、出退勤もシステムで管理することで、集計や給与計算もスムーズになるとともに、計算間違い等のリスクも軽減される。・POSレジを導入する。これにより、日々の売上や原価率の管理、売れ筋商品等の把握をすることが可能となる。・上記の取り組みを検討する上で、適切なシステムの選定や活用方法について、全体の業務効率化を踏まえてITコーディネーターに支援を受ける。
新商品・新サービス開発	<p><課題③></p> <ul style="list-style-type: none">・現在の売上構成比は、男性客による夜間利用が8割を占めている。ランチメニューを開発し女性客を取り込みたい。 <p><取り組み内容③></p> <ul style="list-style-type: none">・栄養士、フードコーディネーター等の専門家に助言を受けながら、女性及び健康志向の方をターゲットに、低カロリーを売りとした新ランチメニューを開発する。また、新商品PRのため、メニュー表

	をリニューアルする。												
事業拡大・販路開拓	<p><課題④></p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上を増やしたいが、店舗の席数は限られているため、現状のままだと難しい。 <p><取り組み内容④></p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓のため、ECサイトを構築して、ネット販売を開始する。販売する商品は看板メニューのコメカラを想定しており、販売に当たっては急速冷凍機を導入してコメカラを冷凍する。急速冷凍することで、品質を維持したまま販売するが可能となる。 												
<p>(4) 今回の取り組みがもたらす効果 (見込み)</p> <p><取り組み①の事例></p> <p>◆インバーター制御機能付き冷蔵庫を導入して省エネ化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の消費電力及び電気代が、以下の軽減が見込まれる。(メーカーカタログ参考) <p>【消費電力】導入前 980kWh→導入後 440kWh となり、55%の軽減</p> <p>【電気代】導入前約 30,400 円→導入後約 13,600 円となり、16,800 円の削減</p> <p><取り組み②の事例></p> <p>◆クラウド型の勤怠管理システムの導入による業務効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで手作業で行っていたシフト管理及び給料計算などを、システムを導入することで、副店長の作業時間の削減が見込まれる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>導入前</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シフト調整</td> <td>3 時間/月</td> <td>0 時間/月</td> </tr> <tr> <td>給与計算</td> <td>5 時間/月</td> <td>1 時間/月</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8 時間/月</td> <td>1 時間/月</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆POSレジの導入による収益力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・POSレジ導入し、売上や原価、売れ筋商品等を管理する。適宜、仕入れ商品の見直しや販売価格の適正化等を検討することで、収益力強化を図る。 <p>【原価率削減目標】現状 50%→導入後 45%へ削減</p> <p>◆ITコーディネーターによる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本取り組みをITコーディネーターに支援いただき、勤怠管理や会計管理などの部分最適だけでなく、業務全体の最適化を図る。これにより、適正なシステム選定を実 			導入前	導入後	シフト調整	3 時間/月	0 時間/月	給与計算	5 時間/月	1 時間/月	合計	8 時間/月	1 時間/月
	導入前	導入後											
シフト調整	3 時間/月	0 時間/月											
給与計算	5 時間/月	1 時間/月											
合計	8 時間/月	1 時間/月											

新しい取り組みによって、どの程度効果が見込めるか(売上・利益の増加や経費削減、生産性向上等)を定量的(数値等)で明確に記載ください。

施でき、また、それぞれのシステムの活用方法について指導いただくことで、スムーズな導入を目指す。

<取り組み③の事例>

◆新ランチメニューを開発し、メニュー表のリニューアルでPRする

- ・専門家の助言を受けながら、ランチメニューに、低カロリーを売りとした新商品を開発・展開する。新規顧客の獲得及びリピート率の向上を目指し、売上増加を図る。また、新商品の宣伝のため、メニュー表をリニューアルし、訴求力の向上を図る。

【売上増加見込み額】

増加顧客数（見込み）100人/月×客単価900円/人×12カ月/年=1,080,000円/年

<取り組み④の事例>

◆ECサイトを開設し、冷凍から揚げを販売する

- ・新事業として、ECサイトを構築しネット販売を開始することで、売上増加を見込む。
- ・実施にあたっては、急速冷凍機を導入し、看板メニューのコメカラを冷凍して販売する。これにより、高品質のから揚げを提供することができ、リピート率の向上を図る。

【売上増加見込み額】

販売数（目標）30点/月×販売単価2,000円/個=60,000円/月
60,000円/月×12カ月/年=720,000円/年

3 支出経費明細

(単位：円)

取組区分	費目	内容	対象経費（税抜）
①	機械・器具費	インバーター制御機能付き冷蔵庫	1,000,000円
②	システム導入費	勤怠管理システムの導入	200,000円
②	機械・器具費	POSレジの導入	100,000円
②	指導・調査費	ITコーディネーターによる指導	50,000円
③	調査・指導費	栄養士による指導・助言	50,000円
③	原材料費	試作品の材料費	50,000円
③	広告宣伝費	メニュー表のリニューアル（デザイン等）	100,000円

④	機械器具費	急速冷凍機の購入	1,000,000円
④	ウェブサイト関連費	ECサイト構築費	1,000,000円
			円
対象経費合計(A)			◆◆◆円
補助金申請額(B) ※千円未満切捨て			
□通常枠 対象経費合計(A) × 2 / 3 (上限額 100万円)			●●●円
☑パートナーシップ構築宣言・賃上げ応援枠 対象経費合計(A) × 3 / 4 (上限額 120万円)			

※必要に応じて行を追加してください。

※取組区分及び費目は下記の一覧から選択してください。

◆取組区分及び費目一覧

取組区分	費目
①省エネ投資	機械器具費、施設改修費、システム導入費、指導・調査費
②効率化・高収益化	機械器具費、施設改修費、システム導入費、指導・調査費
③新商品・新サービス開発	調査・指導費、機械器具費、原材料費、技術指導費、委託費、広告宣伝費、産業財産権導入費、会場費
④事業拡大・販路開拓	調査・指導費、会場整備費、保険料、ウェブサイト関連費、機械器具費、広告宣伝費、会場費

4 パートナーシップ構築宣言・賃上げ応援枠の適用 ※該当者のみ次のいずれかを記入

☑ パートナーシップ構築宣言

令和6年5月に 実施済み ・実施予定

☑ 賃上げ（増額改定）の実施

事例1【月給制】160,000円→168,000円へ引き上げ

労働者氏名又は雇用形態（正社員、パート等）	引き上げ前の賃金単価(円/時間)	引き上げ(予定)年月	引き上げ後の賃金単価(円/時間)《引き上げ額》	備考(単価算出根拠等を記載)
正社員	1,000円/時間	令和6年7月	1,050円/時間	月給160,000円

			《50円》	→168,000円 年間所定労働 日数240日（20 日/月） 1日の所定労働 時間→8時間
--	--	--	-------	---

事例2【時給制】920円→970円へ引き上げ

労働者氏名又は 雇用形態（正社 員、パート等）	引き上げ前の賃 金単価(円/時間)	引き上げ(予定) 年月	引き上げ後の賃 金単価(円/時間) 《引き上げ額》	備考(単価算出 根拠等を記載)
パート	1,000円	令和6年7月	1,050円 《50円》	年間所定労働 日数240日 1日の所定労働 時間→8時間

※常時雇用する従業員で最も低い賃金単価を30円以上引き上げる必要があります。

※個人事業主本人及び専従者は常時雇用する従業員に含めません。

※申請支援機関記入欄

事業計画書の内容を確認しました。

受付日		連絡先	
申請支援機関名		担当者	